

令和4年8月25日

こちらは豊府校区警友会

「大局観をもった地域安全活動について」
(高い志・広い目・深い心)

豊府校区警友会 「自主防犯パトロール隊 ”いくぞ“」
隊長 佐藤 則夫

“安全安心まちづくり”のためのリスク管理・危機管理に努める

第1 豊府校区警友会のパトロール隊について

- 1 大分県警友会大分中央支部に属しており、豊府校区内の元警察職員で組織
- 2 当支部規約の事業の一つに「地域安全活動」が規定
 - パトロール、困りごと相談の受理・解決等
- 3 パトロール隊のメンバー
 - 7人、自治委員、防災士協議会の役員、小中学校の運営協議会委員、教員免許の所持、校区青少協の役員、警備会社の警備員指導教育責任者等の役職、資格をもって地域の安全安心まちづくり活動に取り組んでいる

第2 パトロール隊や活動の特徴点（5点）

- 1 組織的・継続な活動
 - 平成20年4月から充実した組織、装備等
- 2 独創性
 - 警察OBの組織、刑法や道路交通法等各種法令に精通し地域安全活動に対する豊富な知識、経験を所有
- 3 地域性を有した活動
 - 自治会連合会や警察等との連携を強化して、情報を共有し地域に密着したリスク管理、危機管理
- 4 波及性・更なる発展性
 - 本年3月、大分市主催の「協働まちづくり大賞」で豊府校区の自治会連合会と警友会の連携による「安全安心まちづくり活動」が市長から優秀賞を受賞
 - ◇ 新聞等に掲載
- 5 活動の基本方針
 - 大局観をもった各種地域安全活動でリスク管理、危機管理に努める
 - 防犯活動や交通事故防止活動にプラスして、困りごと相談・解決、防災・減災活動、新型コロナ感染防止対策、独り住まいの高齢者の見守りや振り込め詐欺被害防止活動等
 - 豊府校区約7400世帯、人口約1万6000人の安全安心感を創出

第3 主な活動状況とその効果について。（6点）

- 1 登下校時の見守りや交通事故防止活動
 - 登校時は豊府小学校南門前で、先生と連携して見守り活動及び交通安全誘導
 - 下校時等は小学校周辺や帰宅道路等で自動車によるパトロールや徒歩による交通安全活動を実施
 - こども達や地域の方々から「おはようございます。こんにちは、ご苦労様です。」等の言葉にパワーを貰う
 - 本年3月、豊府小学校の生徒が感謝の気持ちを記載した「交通見守りボランティアの皆さんへ」と題した冊子を受領
 - * 「いつも登下校中、見守ってくれてありがとうございます。安心して登下校をすることができます。」等記載

2 困りごと相談の受理・解決

- 近隣とのトラブル（迷惑行為）
 - ◇ 相談者を大分中央警察署生活安全相談係まで同伴し、対応策の教示を受けた
- 豊府小学校付近の歩道に凹みがあり危険
 - ◇ 大分市役所に通報し、修復された
- 飼い犬の糞の放置事案（近隣世帯から数件の相談）
 - ◇ 午前5時30分から張込みをし、2匹の柴犬を連れて散歩している男性が糞を放置して立ち去ろうとしたので糞を持ち帰らせた

3 街頭での法令違反等との対決活動

- 公然わいせつ事案（下半身露出）の対処
 - ◇ 発生現場付近を警戒中、50歳前後の男性が「おまえたちは何をしよんのか」等とかなりの剣幕で抵抗、「おまえたちはどこの奴か」と言うので警友会員としての身分を明示
 - ◇ その不審者に社会人としての常識や礼儀を諭した（以降発生なし）
- 堤防上の通行禁止違反の対処
 - ◇ バイクが通行できない堤防上を通行してきたため、若者の運転手に注意をしたところ、反抗的になったが、冷静に法令違反を諭した（以降発生なし）
- 狭路における駐車禁止違反の対処
 - ◇ 夜間、狭路における駐車違反車（道路の真ん中）があるとの苦情があり、現場付近を捜索すると違反者は、河川敷でデートしていたアベックと判明、厳しい先輩が大声で「このような運転マナーの悪いものは、運転免許証を返還しろ」と叱るなど厳しく注意するとともに、南大分交番員が任意同行した

4 防災・減災対策

- 「頼るな、備えよ」をモットーに避難行動や備蓄品等の啓発活動
- 洪水対策：国土交通省に働きかけ大分川の伐木・伐竹（府内大橋～広瀬橋）
 - ◇ 国土交通省の担当者と現場に赴き協議等を実施
 - ◇ 工事従事者への差し入れ
 - ◇ 工事終了後、国土交通省の担当官に豊府校区自治会連合会及び広瀬町自治会長から感謝状の謹呈（広瀬町自治会から10名が参加して感謝の拍手）

5 新型コロナウイルス感染防止対策

- 新生活様式徹底のための啓発活動
 - ◇ ワクチン接種、マスク、手指の消毒、三密の回避（特に換気）
- “エアロゾル”感染についても広瀬町自治会で説明

6 独り住まい高齢者の見守りや振り込め詐欺被害防止活動

- 広瀬町の警友会員兼自治委員が「大分市在宅高齢者緊急通報サービス事業」で関係者からの依頼により協力者登録をして即応体制を確立
 - ◇ 深夜の病院搬送2回、日常的に訪問、電話で安全安心感の創出を図っている
- 振り込め詐欺被害防止の啓発活動等

～ 今後も、各種団体と連携した地域安全活動で
より安全で安心なまちづくりに取り組みます ～

スライド 1

自主防犯パトロール隊 “行くぞ”

こちら豊府校区警友会

～大局観をもった地域安全活動～

豊府小学校




○ 豊府校区警友会自主防犯パトロール隊「行くぞ」の隊長の佐藤です。只今から「高い志、広い目、深い心」で大局観をもった地域安全活動について説明をします。

スライド 2

第1 豊府校区警友会パトロール隊

地域安全活動
警友会豊府校区
“行くぞ”

- 大分県警友会大分中央支部に属す!
- 豊府校区内の元警察職員で組織!

元 

○ まず、はじめに、当パトロール隊について説明をします。豊府校区警友会は、大分県警友会大分中央支部に属して、校区内の元警察職員で組織されています。



- 当支部規約の事業にパトロールや困りごと相談などの「地域安全活動」が規定されています。

第1 豊府校区警友会パトロール隊

隊員

○ 地域安全活動の重要性を認識

在職中の知識と経験

○ 昔取った杵柄で安全活動

昔取った杵柄
むかしとったきねづか


- 隊員はこの重要性を深く認識し、「より近くで、よりゆっくりと、より寛容に」をモットーに「昔取った杵柄」を活かし安全活動に取り組んでいます。

豊府校区警友会自主防犯パトロール隊 “行くぞ”			
メンバー			
番号	氏名	年齢	役職・資格等
1	園田 暉明	79	○ 南太平寺自治委員 ○ 豊府校区防災士協議会会長 ○ 防災士
2	× 野 吉之	75	○ 警友会大分中央支部長 ○ 豊府校区自治会連合会会長 ○ 南大分中学校評議員 ○ 広瀬町自治委員 ○ 高等学校教諭第一種免許状 ○ 防災士
3	徳 脇 定	74	○ 警友会大分中央支部評議員
4	川野 博通	74	○ 警友会大分中央支部理事
5	佐藤 則夫	69	○ パトロール隊隊長 ○ 豊府小学校運営協議会委員 ○ 警友会大分中央支部校区代表
6	井 一紀	68	○ 羽屋自治会副会長 ○ 豊府校区青少年健全育成協議会副会長
7	浅野 廣	64	○ 警備会社の警備員指導教育責任者 ○ 応急手当普及員


○ パトロール隊のメンバーは、表のとおり現在7名で、平均年齢は72歳です。体力、気力、時間のある者が取り組んでいます。隊員(警友会員)はそれぞれ、自治委員、防災士協議会の役員、小中学校の運営協議会委員などを兼ねており、各種役職、資格を活かして安全活動に取り組んでいます。

第2 パトロール隊や活動の特徴点(5点)

1 組織的・継続的な活動



規約



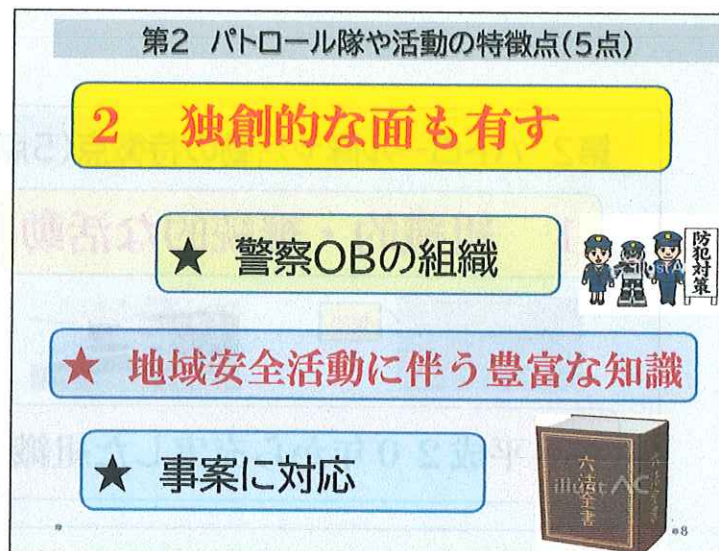
★ 平成20年から充実した組織

★ 装備・機材の充実を図る

○ 次は、第2のパトロール隊や活動の特徴点です。5点あります。まず1点目は、「組織的、継続的な活動」です。当パトロール隊は平成20年4月から充実した組織となり、必要な装備機材等を備えるなどして活動をしています。



○ この画像は、パトロール隊のユニホームや機材などです。安全活動のステッカーや立て看板等もあります。




○ 2点目は、警察OBの組織であり、刑法や道路交通法など、法律の知識が豊富であり、それらを活かしての独創的な面も有しています。

第2 パトロール隊や活動の特徴点(5点)

3 地域性を有した活動

豊府校区自治会連合会・警察等



地域に密着した安全活動

9

○ 3点目は、自治会や警察等と連携をして情報を共有し、リスク管理や危機管理に努め、地域に密着した安全活動を行っています。

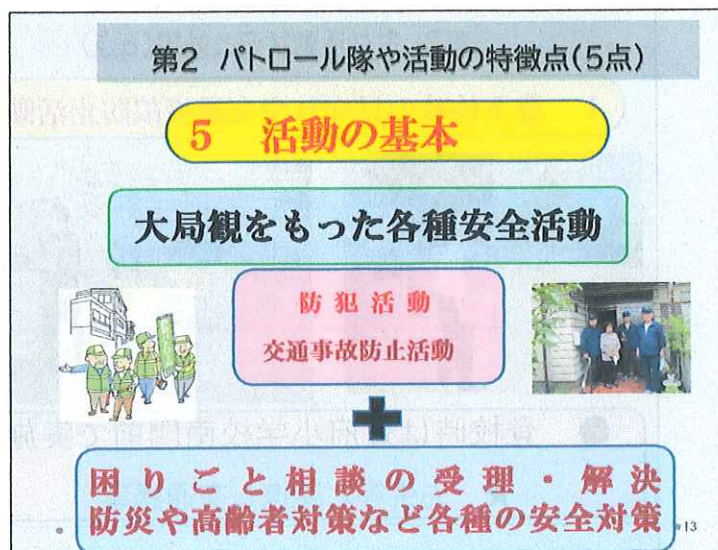


南大分公番

南大分交番員と情報交換

10

○ この画像は、南大分公番に立ち寄り情報交換をしたときのものです。交番の警察官も警戒活動やパトロール活動等に励んでいます。



○ 5点目は、活動の基本であります「大局観をもった地域安全活動」です。防犯活動や交通事故防止活動にプラスして困りごと相談の受理・解決、防災や高齢者対策など多種の安全対策を行うこととしています。



○ そして、豊府校区約7400世帯、人口約1万6000人の安全安心感を創出していくこととしています。

第3 主な活動状況と効果(6点)

1 登下校時の見守りや交通事故防止活動



- 登校時は豊府小学校南門前で実施
- ★ 先生等と連携し交通誘導

15

- それでは、第3の主な活動状況とその効果について説明します。6点あります。まず1点目は、登下校時の見守りや交通事故防止活動です。この画像は、登校時、豊府小学校南門前で先生と連携して交通誘導を兼ね行っているところです。

1 登下校時の見守りや交通事故防止活動



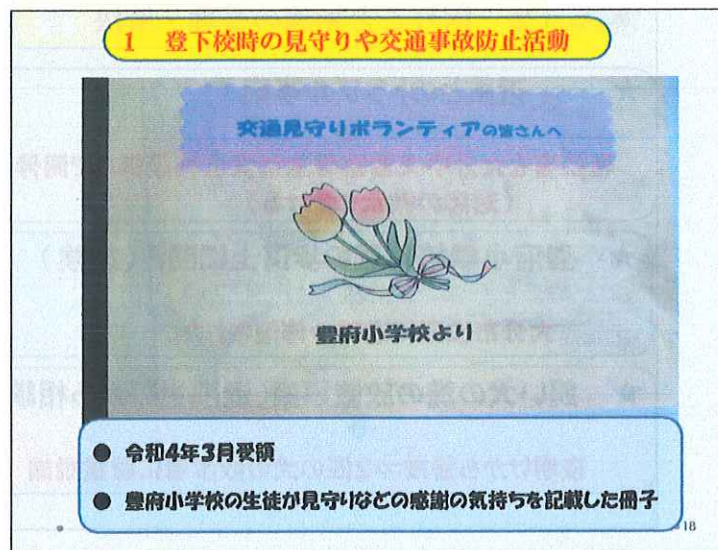
- 下校時等は豊府小学校周辺や帰宅道路等での警戒を実施

16

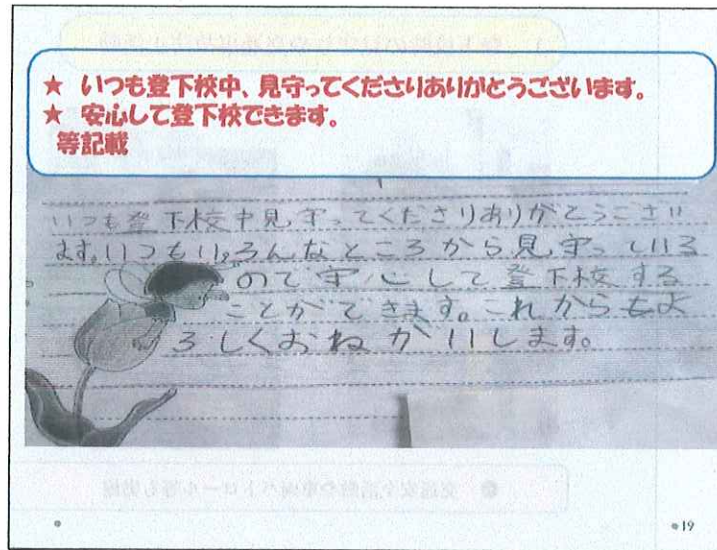
- この画像は、下校時等に小学校周辺や帰宅路等での警戒をしている様子です。週に3~4回交替で取り組んでいます。



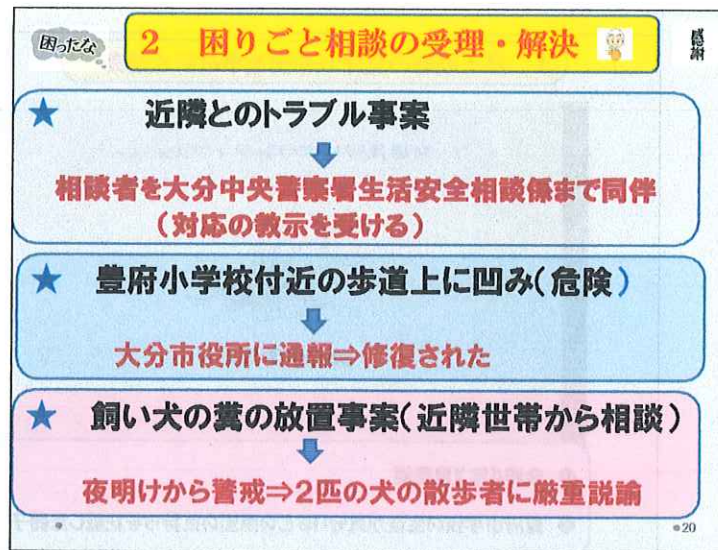
○ この画像は、交通安全活動や車両パトロールを行っているものです。



○ この画像は、本年3月、豊府小学校の生徒が感謝の気持ちを記載した「交通見守りボランティアの皆さんへ」と題した冊子です。




○ この冊子の中の文には、「安心して登下校できます。」等と記載されています。なお、雨の日の活動は更に感謝されています。



○ 2点目は、困りごと相談の受理・解決です。3件ご紹介します。まず1件目は「近隣とのトラブル事案」で、相談を受けた警友会員は、相談者とともに警察署の生活安全相談係まで行き、係員から対応の教示を受け感謝されました。2件目は豊府小学校付近の歩道に、へこみがあり、通学道路で危険との話を受け、市役所に通報して修復されました。3件目は、飼い犬の糞放置事案で、飼い犬の糞を路上に放置して困るとの相談を3件受けたので、午前5時30分から張込み、警戒をはじめました。その結果、糞を放置した2匹の柴犬の散歩者に嚴重説諭しました。(大分市ポイ捨て等の防止に関する条例を適用)

3 街頭での法令違反等との対決活動

★ 公然わいせつ事案（下半身露出）

- 発生現場付近警戒中 
- 50歳前後男性「おまえたちは何をしよんのか～等かなりの剣幕で抵抗
- 社会人としての常識・礼儀を論じた
- 以降発生なし

*21

○ 3点目は、街頭での法令違反等との対決活動です。3件あります。まず、下半身露出事案（公然わいせつ事案）です。現行犯逮捕で臨みました。事案発生現場付近等を警戒中、文句を言ってきた不審者に質問等した結果、口論になりました。その後、同事案の発生はなくなりました。

3 街頭での法令違反等との対決活動

★ 通行禁止違反の対処

★ 大分川堤防上のバイク走行事案




- パトロール中、通行禁止のバイク発見・注意
- 20歳前後の二人が生意気な態度で抵抗
- 通行禁止違反の法令違反を論ず
- 以降発生なし


*22

○ 2件目は、堤防上の通行禁止違反の対応です。バイクが通行できない堤防上を走行してきたため運転手に注意したところ反抗的になりました。若いボンでした。冷静に法令違反を諭しました。その後同種事案はなくなりました。（公安委員会の道路標識あり）

3 街頭での法令違反等との対決活動

★ 駐 車 違 反 の 対 処

★ 駐車違反をし河川敷でデートする事案



- 道路の真ん中に駐車していると苦情
- 駐車違反をし、河川敷でデートの男女を発見
- 運転免許証の重要性を説き嚴重説諭
- 南大分公番に通報⇒任意同行

23


- 3件目は、夜間、狭路における駐車違反があるとの苦情があり現場付近を捜索すると違反者は河川敷でデートしていたアベックであると判明しました。厳しい先輩が大声で「このような運転マナーの悪いものは運転免許所を返還しろ。」と叱りつけました。そして 南大分交番員に任意同行してもらいました。以降同種事案はありません。

4 防災・減災対策

防災

頼 る な ・ 備 え よ

- 当面の備蓄品の準備や早めの避難の重要性の啓発
- 洪水に備え国土交通省に働きかけ
大分川の府内大橋から広瀬橋
川の中の樹木や竹等伐採




24

- 4点目は、防災・減災対策です。備蓄品の準備や早め避難の重要性等の啓発活動をしています。更に洪水対策として国土交通省に働きかけ、大分川の中の樹木や竹などの伐採等をしていただきました。そして作業中の差し入れや工事終了後に感謝状を謹呈しました。

5 新型コロナウイルス感染防止対策

新生活様式徹底のための啓発広報活動



★ エアロゾル（マイクロ飛沫）に注意

★ ワクチン接種・マスク・手指の消毒

★ 三密の回避（特に換気）

●25

- 5点目は「新型コロナウイルス感染防止対策」です。引き続き三密の回避など新生活様式徹底のための啓発活動を推進していきます。エアロゾル感染についても警友会員兼自治委員の町内会では、その注意喚起をしています。

6 独り住まい高齢者の見守り・振り込め詐欺被害防止対策

- 隊員の自治会長：「大分市在宅高齢者緊急通報サービス事業」に協力者登録し安全面での即応体制を確立
 - ◇ 深夜での病院搬送等
- 独り住まいの高齢者宅を訪問
 - ◇ 心のケアや振り込め詐欺防止等の安全指導



●26

- 6点目は「独り住まい高齢者の見守り」や振り込め詐欺被害防止対策」です。警友会員兼自治委員は、「大分市在宅高齢者緊急通報サービス事業」に関係者から要請があり、協力者登録をしました。これまで深夜2回にわたって病院搬送を行いました。その後も独り住まいの高齢者宅の訪問や電話確認をし、心のケアや振り込め詐欺被害防止等の啓発活動を行っています。



○ これは、高齢者宅を訪問し感謝されたときの画像です。



○ 以上でございます。今後とも各種団体と連携した地域安全活動で、より安全で安心なまちづくりに取り組めます。